

# カスタムブラケット 取扱説明書



**KPI** 日本総輸入販売店  
株式会社ケンコー プロフェッショナル イメージング  
〒164-0001  
東京都中野区中野5-68-10 KT中野ビル3F  
TEL 03-6840-3622 FAX 03-6840-3861

## CMPカメラプレートへのカメラの取付方法（縦位置グリップやバッテリーパックを装備していないカメラ）



- 1、ブラケット本体にCMPカメラプレートを取り付けます。付属の六角レンチを使い、2個のスクリューで固定して下さい。(Figure#1参照)
- 2、レンズを取り付けたカメラをカメラズレ防止ポスト側に向け取り付けます。(Figure#2参照)  
ネジを一度最後まで締め付けてから、1/2回転緩めて下さい。
- 3、プラスのスクロッドライバーを使用して、ネジ位置調整スクリューを時計反対廻りに回して、カメラ固定ネジスライドプレートを前方に動かして下さい。この時、カメラボディー前面が、一つ目のカメラズレ防止ポストに触れるまで前方へ進めて下さい。その後、1/4回転ほど、ネジ位置調整スクリューを追加して回して下さい。(カメラが真直ぐに前方向に向いていることを確認して下さい。)
- 4、カメラ固定ネジを最後まで締めこんで下さい。
- 5、この時、2個めのカメラズレ防止ポストがカメラボディー前面に触れていない場合には、上記と同じ六角レンチでポストを緩めて、カメラズレ防止ポストが的確に触れるようにして再度固定して下さい。

## CMPカメラプレートへのカメラの取付方法（縦位置グリップやバッテリーパックを装備しているカメラ）

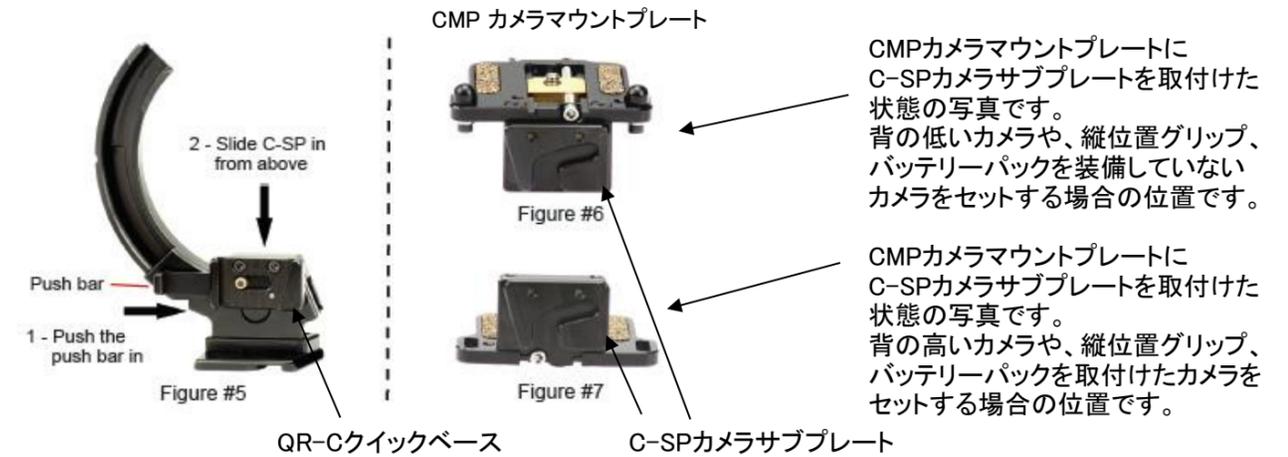


- 1、ブラケット本体にCMPカメラプレートを取り付けます。付属の六角レンチを使い、2個のスクリューで固定して下さい。(Figure#3参照)
- 2、付属の六角レンチを使用して、2個のカメラズレ防止ポストを取外して下さい。(Figure#4参照)
- 3、カメラ固定ネジを取外して、CMPカメラプレートの反対側に取付けて下さい。同時にカメラズレ防止ポストも反対側にセットして下さい。
- 4、レンズを取り付けたカメラをブラケット本体側に向け取り付けます。ネジを一度最後まで締め付けてから、1/2回転緩めて下さい。
- 5、プラスのスクロッドライバーを使用して、ネジ位置調整スクリューを時計反対廻りに回して、カメラ固定ネジスライドプレートを前方に動かして下さい。この時、カメラボディー前面がカメラズレ防止ポストに触れるまで前方へ進めて下さい。その後、1/4回転ほど、ネジ位置調整スクリューを追加して回して下さい。(カメラが真直ぐに前方向に向いていることを確認して下さい。)
- 6、カメラ固定ネジを最後まで締めこんで下さい。この時、2個めのカメラズレ防止ポストがカメラボディー前面に触れていない場合には、上記と同じ六角レンチでポストを緩めて、カメラズレ防止ポストが的確に触れるようにして再度固定して下さい。

## QR-C クイックリリースキットの取付方法（別売）

QR-Cキットに付属の2本のスクリューとブラケット本体に付属の六角レンチを使用して、ブラケット本体にQR-Cキットを取付けます。(Figure#5参照)  
CMPカメラマウントプレートに、カメラサブプレートC-SPを付属2本のスクリューとブラケットに付属の六角レンチを使って取付けます。左ページの説明を参考にして、カメラを取付けて下さい。(Figure#6, 7参照)

下の写真のQR-Cの左側のプッシュバーを押込んだ状態で、CMPを取付けたC-SPプレートを上方から溝に合わせて挿入して下さい。クイックリリースを利用してC-Sを着脱する場合には、このプッシュバーを押して下さい。



## CB-P (カメラボトムプレート)の取付方法（別売）

CMPカメラマウントプレートに、CBP(カメラボトムプレート)を付属2本のスクリューとブラケットに付属の六角レンチを使って取付けます。

Figure#8, 9は、CMPカメラマウントプレートにCBP(カメラボトムプレート)を取付けた状態の写真です。



## QR クイックリリースレシーバーの取付方法

(デジタルPRO-Mキット、PRO-SVキット、QRS-E2キットに付属。デジタルPRO-Eキットには入っておりません。)

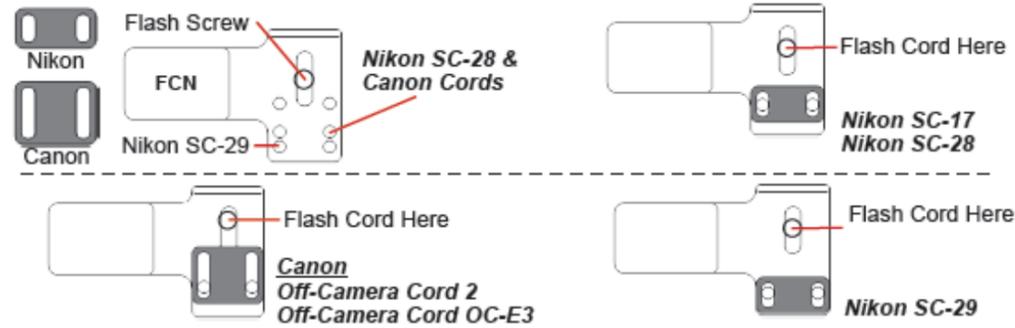
QRレシーバーを、三脚や雲台のカメラ止めネジ(1/4"ネジ)を利用して取り付けます。

下の写真のQRレシーバー左側のプッシュバーを押込んだ状態で、前方からブラケット本体下部プレートに溝に合わせて挿入して下さい。クイックリリースを利用してブラケットを着脱する場合には、このプッシュバーを押して下さい。(Figure#10, 11参照)



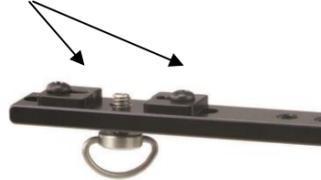
**FCN ストロボマウントプレートへのフラッシュコードの設定方法** (デジタルPRO-Mキット、QRS-E2キットに付属。  
デジタルPRO-Eキット、PRO-SVキットには入っておりません。)

下の図を参考にして、貴方のストロボのオフコードマウント位置をセットして下さい。  
付属のプラスチックプレート将该位置に合わせ、スクリューで固定して下さい。



**CBジュニアのフラッシュコードの設定方法**

ストロボ固定用ステー



ストロボ固定ステーをオフコードのマウント巾に合わせて  
セットして下さい。  
プラスチックプレート将该位置に合わせ、スクリューで  
固定して下さい。

**FCN ストロボマウントプレートのブラケットへの取付方法**

(デジタルPRO-Mキット、QRS-E2キットに付属。  
デジタルPRO-Eキット、PRO-SVキットには入っておりません。)



フラッシュレシーバーノブを緩めて下さい。  
フラッシュプレートをフラッシュレシーバーの溝に合わせて  
止まる位置まで挿入し、フラッシュレシーバーノブを  
しっかりと締め付けて下さい。

**デジタルPro-M, QRS-E2, QRS-H2 のフラッシュロックノブの操作方法**

フラッシュロックノブは、設定する角度に関わらず、ストロボのティルト位置を固定します。

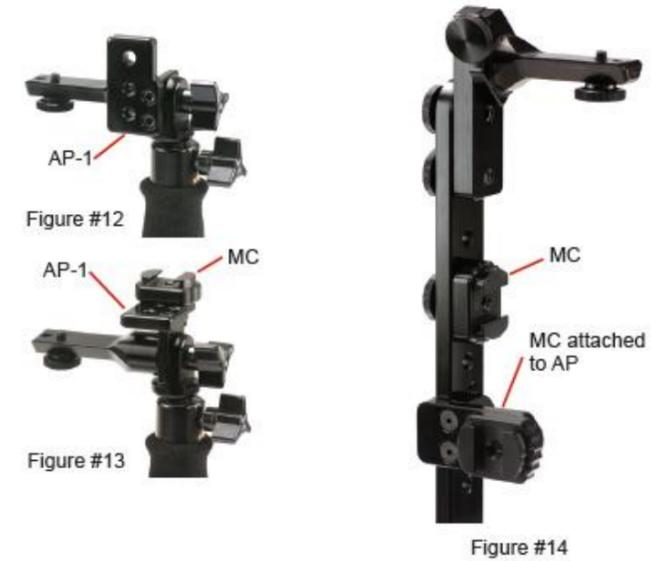
- 1、フラッシュロックノブを緩めて、ストロボの角度を好みの位置に合わせます。その後、再度ノブを締め付け、固定して下さい。
- 2、フラッシュレシーバーはストロボ角度を変更する時に、安全にストロボを固定できるように、出荷時に工場にてドラッグスクリューをプリセットしています。

**注意:** ストロボやカメラ、ブラケットにダメージを与える可能性がありますので、ご自分でドラッグスクリューの再調整はしないで下さい。



**アクセサリ類の取付方法(別売)**

- MC** Digital PRO-M (figure #15, #17)  
Digital PRO (figure #13)  
Digital PRO-E (figure #19)  
QRS-H2 and QRS-E2 (figure #14)
- AP** Digital PRO-M (figure #16, #17)  
Digital PRO-E (figure #19)  
QRS-H2 and QRS-E2 (figure #14)
- AP-1** Digital PRO (figure #12, #13)
- FT-JR** Digital PRO-M (figure #18)  
Digital PRO-E (figure #19)



**保証**

ご購入になられてから1年間以内の不良箇所に関しましては、無料にて修理させていただきます。但し、落下や衝撃、取扱方法の間違いにより発生した故障に関しまして保障の対象となりません。もし、不良箇所が発生した場合には、お買い求めの店舗か弊社までご連絡下さい。尚、保証修理の場合には、お買い求めになられた店舗の領収書のコピーを添付お願いします。

**修理**

不良箇所が発生した場合には、お買い求めの店舗か弊社までご連絡下さい。

**メンテナンス**

カスタムブラケットは、基本的にはメンテナンスフリーの設計がなされています。ブラケットの回転部分は、出荷時に工場にて調整されています。強い力で再度締め付けると壊れる可能性がありますので、ご注意下さい。

**Pro-Mキットに関する注意点**

高さ調整可能な上部ステーは、カメラボディー上部に当たらないようにセフティーストップ機構となっています。上部ステーは、グリップ部分に完全に収納されます。

**Pro-Eキットに関する注意点**

もし、CN-JR ストロボマウントを利用される場合には、Pro-Eキットに付属しているスクリューは、取外して保管して下さい。

**Pro-Mキット、QRS-E2キット、QRS-H2キットに関する注意点**

これらのモデルには、ストロボのティルト機構をロックするフラッシュロックノブを装備しています。ロックノブを緩めると、ストロボの取付角度を調整することができます。このティルト部分の固さは、工場にて調整していますので、さらに締め付けると壊れる可能性がありますので、ご注意下さい。